

大阪市立平野北中学校



住所 〒547-0046 大阪市平野区平野宮町 1-8-55

連絡先 ☎ 06-6793-5121 📠 06-6793-1059

校長 古川 修 開校 昭和 53 年度 標準服 有

URL <https://swa.city-osaka.ed.jp/j752730>

教育目標

「一人ひとりを大切にする教育」を進めることにより、差別を許さず、差別に立ち向かう生徒、相手の立場に立って行動できる豊かな心をもつ生徒を育成しつつ、誰一人取り残さない学力の向上を推進する。

重点目標

- ・人権を尊重する教育を推進し、人権尊重の精神と態度を養う。
- ・人権教育活動を通して、自尊感情を高め、ルールを守る生徒を育成する。
- ・自ら学ぶ態度を育て、「確かな学力」の向上を図る。
- ・運動に親しみ体力向上を図り、健全な食生活を送るために必要な資質や能力を育成する。

教育方針

「子ども一人ひとりが輝く、笑顔あふれる学校」
多様な教育活動を通して、自尊感情を高め、ルールを守る生徒の育成（規範意識の向上）を図り、生徒一人ひとりが身につけるべき「確かな学力」の向上につなげる。

運営に関する計画

【概要】 一人ひとりを大切にする教育を進めることにより、人権意識を高め、相手の立場に立って行動できる豊かな心をもつ生徒の育成を図っている。生徒たちの主体的な活動を通じて、規範意識は高くなってきている。さらに自尊感情を高めるための取組みをより一層進めなくてはならない。また、確かな学力の向上のために、授業改善をより一層進め、生徒の学習意欲向上を図らなければならない。

【年度目標】

【安全・安心な教育の推進】

学校の年度目標

- ① 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。
- ② 年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。
- ③ 年度末の校内調査における、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- ④ 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがあると思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を81.1%以上にする。
- ⑤ 年度目標アンケートにおける「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校の年度目標

- ① 令和8年度の全国学力・学習状況調査における国語・数学の平均正答率の対全国比を1.00以上とする。
- ② 年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。
- ③ 大阪市英語調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を45%以上にする。
- ④ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より2ポイント向上させる。
- ⑤ 年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びも含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を50%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校の年度目標

- ① 年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する割合を70%にする。
- ② 年度末の校内調査により、「学校園における働き方改革アクションプラン（2026-2029）」より、時間外勤務時間について月80時間以上実施する教員をゼロにする。
- ③ 年度末の校内調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。

【その他：食育を含めた生活習慣と教育環境整備】

学校の年度目標

- ① 食育を進め、年度末の校内調査で「給食を全部食べている・ほぼ食べている」とする回答を90%以上にする。
- ② 年度末の校内調査における「学校はいつもきれいだと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

校長先生からのメッセージ

本校では、「子ども一人ひとりが輝く、笑顔あふれる学校」を目標に学校づくりに取り組んでいます。

○安全で安心して、学べる環境づくり

人権教育や道徳教育、教育相談等を充実させ、いじめの未然防止に努めています。また、学校行事や生徒の自主活動、委員会活動などを通じて生徒自らが互いに協力し合い、互いに学びあえるような仲間づくりを行っています。

○誰一人取り残さない学力の向上

一人一台端末等のICT機器を活用して「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、基礎学力を向上させるとともに、誰もが等しく学習を受けることができるよう学習環境整備にも取り組んでいます。

校長 古川 修

R7年度「全国学力・学習状況調査」

国語	数学	理科
54	45	497
平均正答率(%)		平均 IRT スコア

●結果と概要及び取組の成果と課題

国語は大阪府平均を2ポイント上回り、全国平均を0.3ポイント下回る結果であった。

数学は大阪府平均を2ポイント、全国平均を3.3ポイント下回る結果であった。「無解答率」については、全国平均・大阪府平均を下回っている結果であった。

学習指導要領の領域「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、全国平均を0.3ポイント、大阪府平均を0.6ポイント上回っている。

学習指導要領の領域
A 数と式において、全国平均を3.5ポイント、大阪府平均を2.4ポイント下回っている。
B 図形において、全国平均を3.4ポイント、大阪府平均を3.1ポイント下回っている。
C 関数において、全国平均を3.2ポイント、大阪府平均を1.3ポイント下回っている。
D データの活用において、全国平均を2.9ポイント下回り、大阪府平均を0.8ポイント上回っている。

A 話すこと・聞くことにおいて、全国平均を2.7ポイント、大阪府平均を0.2下回っている。
B 書くことにおいて、全国平均を0.2ポイント、大阪府平均を2.5ポイント上回っている。
C 読むことにおいて、全国平均を1.9ポイント、大阪府平均を3ポイント上回っている。

R7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル ラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	27.74	23.94	39.19	50.68	69.62	8.15	189.04	18.91	37.28
女子	26.26	21.53	47.96	48.57	53.09	8.92	186.24	12.87	53.12

●結果と概要

男子は、すべての種目において全国・大阪市平均を下回っていた。

女子は、上体起こしにおいては全国・大阪市平均を下回っていたが、それ以外の種目は上回っていた。

令和7年度に関しては、全体的に見て男子より女子の方が、全国平均より高い結果となった。

●取組の成果と課題

<成果>

全国と比較して男子は、すべての種目において上回ることはできなかった。女子は、握力3.11kg、長座体前屈0.97cm、反復横とび2.83点、20mシャトルラン2.49回、50m走0.05秒、立ち幅とび19.8cm、ハンドボール投げ0.44m上回ることができた。

<課題>

日常的な運動習慣の定着や基礎体力の向上に課題がみられることから、体育授業の工夫改善や、日常的に体を動かす機会の充実を通して、体力向上に取り組む必要がある。

学校評価アンケートにおいて、「運動(体を動かす遊びも含む)やスポーツをすることが好きですか」に関する肯定的な回答が82.2%であった。運動に親しみをもたせるような授業を工夫していき、体育授業時だけでなく、生徒たちが運動に興味を持ち体を動かすことで体力向上に努めていきたい。

♪ 学校の特徴 ♪

自主活動(四者活動)



生徒会、部落解放研究会、三千里の会、ピュアソウルの自主活動組織があり、年間を通じて様々な活動を行い、その成果を発表しています。

- ・生徒会…生徒会選挙で選ばれたメンバーにより、学校行事の中心として活躍したり、学校をより良くするため日々取り組んでいます。
- ・三千里の会…在日韓国・朝鮮にルーツがある生徒が民族講師から文化や歴史を学ぶ「サムチョルリ」とその立場を理解し、ともに支え合う「朝鮮文化研究会」の二つの組織からなります。
- ・ピュアソウル…人と触れ合うボランティアサークルです。作業所や保育園に出かけることもあります。
- ・部落解放研究会…被差別部落について考える会です。文化祭では、和太鼓の演奏を行ったり、部落差別についての劇や紙芝居などを行っています。

服装選択の自由

生活環境や学校行事、地域での活動に合わせて子どもたちにそのときにふさわしい服装を選択できる力を備えさせる目的で2001年度秋より行っています。思春期を迎え、いろいろなことを考えながら大人へと成長していく中学生の段階で、服装選択の自由を通して、社会にある様々なことの一端を子どもたち自身に考えさせていくために、保護者の皆様にご協力をいただいています。

※標準服着用の日あり



行事

- | | |
|------|--|
| 1 学期 | ・入学式 ・部活動編成 ・家庭訪問 ・一泊移住 ・修学旅行 ・防災教育 ・保護者懇談 |
| 2 学期 | ・芸術鑑賞 ・文化祭 ・体育大会 ・授業参観 ・3 年実用英語検定
・3 年進路懇談 ・2 年職場体験 ・保護者懇談会 |
| 3 学期 | ・百人一首大会 ・3 年進路懇談 ・卒業式 |

部活

サッカー部(男女)、陸上部(男女)、ソフトボール部(男女)、バスケットボール部(男女)、バレーボール部(女子)、ソフトテニス部(男女)、吹奏楽部、軽音楽部、コンピューター部、美術部

🏠 卒業後の進学先[R7年度卒業者数108名]* ()の数字は進学者数を示す

- 国公立高校等 (6)東住吉 (5)府教育センター附属 阪南 (3)長吉 長吉(日本語指導) (2)桃谷(定時) 住吉 東住吉 八尾北(日本語指導) 藤井寺 港 八尾翠翔 (1)東住吉総合 桃谷 大阪公立高専 水都国際 大阪わかば 八尾 阿倍野 富田林 吹田 汎愛 金岡 清水谷 花園 大塚 大手前 北野 天王寺 東住吉支援 都島工業 大阪ビジネスフロンティア 東大阪市立日新
- 私立高校等 (5)阪南大学 (4)賢明学院 (3)利晶学園大阪立命館 浪速 あべの翔学 大阪学芸 (2)城南学園 四條畷学園 東朋学園 (1)近畿大学付属 大阪夕陽丘学園 大阪偕星学園 上宮 相愛 興国 大阪信愛学院 大谷 清明学院 八尾金光 大阪学院大学 太成学院大学 追手門学院大手前 金光藤蔭 明浄学院 箕面自由学園 大阪桐蔭 関西外語インターナショナル 角川ドワンゴ学園 天王寺学館 YMCA 学院 四天王寺 桃山学院 飛鳥未来 等